

# KOCHI 高知

Classification Map of Artificial Landform and Natural Landform

人工地形及び自然地形分類図

1 : 50,000  
こうち

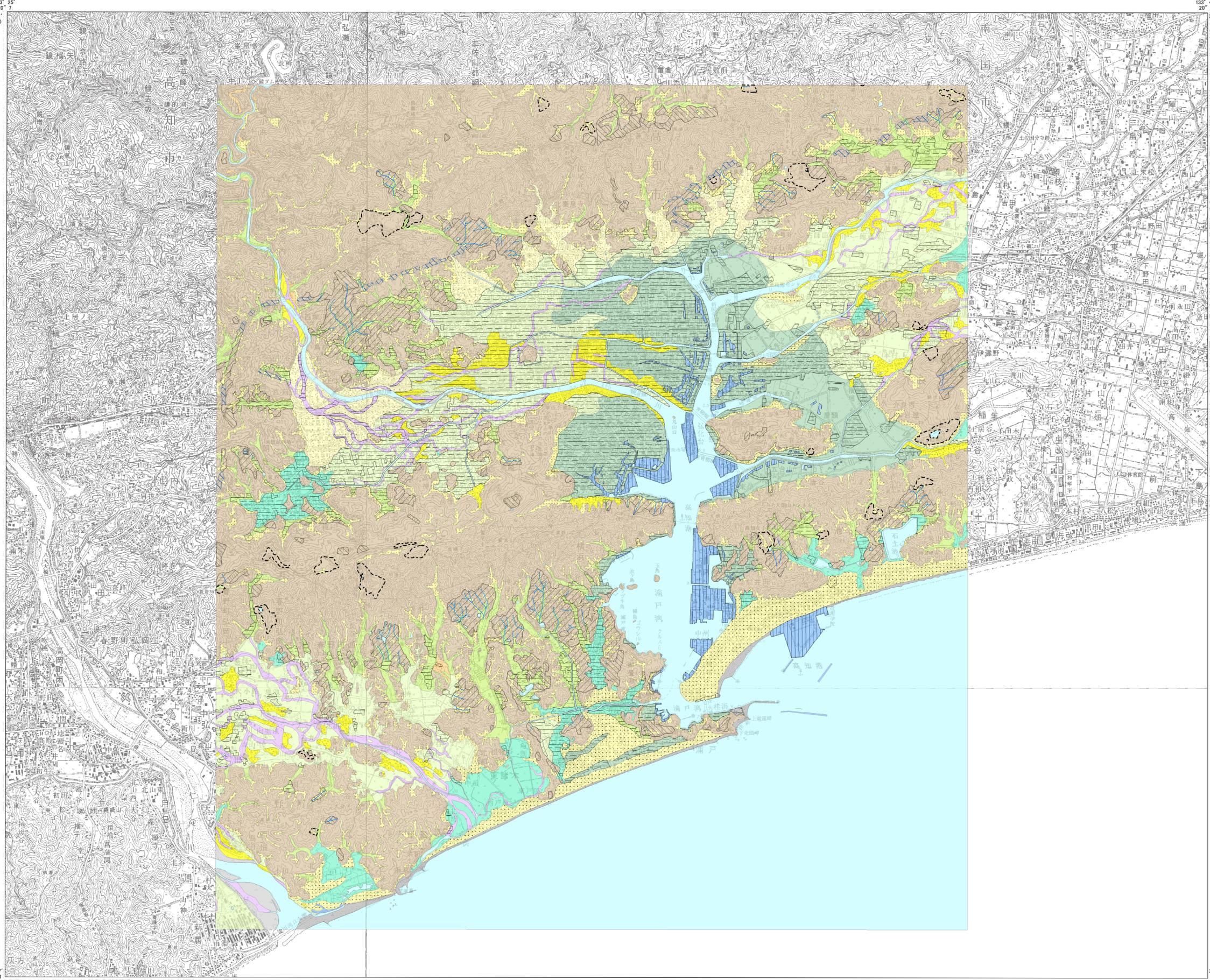
土地分類基本調査図(土地履歴調査)

凡例 Legend

平成二十六年  
度調査

平成二十七年  
三月発行

国土交通省  
国土政策局



人工地形分類 Artificial Landform	
	人工平坦地(切り盛り造成地) Artificial ground (cut and fill)
	宅地等 Flatland for residential use
	農地等 Flatland for agricultural use
	改変工事中の区域 Area under modification
	盛土地 Fill-up land
	埋立地 Reclaimed land
	切土地 Cut slope
	旧谷線 Buried valley
自然地形分類 Natural landform	
山地 Mountains	
	山地斜面等 Mountain slopes
	麓斜面及び崖錐 Colluvial slope or Talus
	土石流堆積地 Depositional landform formed by debris flow
台地 Terraces and upland	
	砂礫台地(更新世段丘) Gravel terrace (Pleistocene terrace)
低地 Lowland	
	緩扇状地 Gentle alluvial fan
	扇状地 Alluvial fan
	谷底低地 Valley bottom
	氾濫原低地 Flood plain (back marsh)
	自然堤防 Natural levee
	旧河道 Abandoned channel
	湿地 Wetland
	三角洲・海岸低地 Delta or Coastal lowland
	砂州・砂堆(礫州・礫堆) Sand bar
	河原・河川敷 Dry river bed
	浜 Beach
水部 Water	
	現水部 Recent water surface
	旧水部 Former water surface

### 摘要

- 経緯度の基準は世界測地系
- 投影はユニバーサル横メルカトル図法、座標帯は第53帯、中央子午線は東経135°
- 作業機関 国際航業株式会社
- 背景地図 数値地図50000(地図画像) 須崎 平成14年修正、土佐長浜 平成3年修正、いの 平成19年要部修正、高知 平成19年修正
- 対応する二次メッシュコード 503313, 503314, 503323, 503324, 503333, 503334

### 行政区画



### 索引図

日比原	本山	大橋
いの	高知(高知)	手結
須崎	土佐長浜	安芸

( )内は所属20万分1地形図名

### 高知県

- 1.高知市 2.南国市 3.いの町 4.土佐市

1 : 50, 000 高知

「この地図の作成に当たっては、国土院院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図、数値地図50000(地図画像)、数値地図25000(土地条件)及び基礎地図情報を使用した。(承認番号 平26情使、第668号)」

- 自然地形分類は1:25000土地条件図「高知」(国土院、2006)、「いの」「土佐高岡」(国土院、2007)を基礎資料として編集したものである。編集にあたっては、以下の既存資料を参考に空中写真の補正判読により修正を行った。5万分の1土地分類基本調査(地形分類図)「高知」(高知県、1966)、同「須崎」(高知県、1979)、同「伊野」(高知県、1984)、同「本山・伊予三島・土佐長浜」(高知県、1988)、1:25000治水地形分類図「土佐山田」(後免)(国土院、2011)、同「いの」「土佐高岡」(国土院、2012)判読に使用した空中写真はM658(昭和22.11.19 米軍撮影)M756(昭和23.1.30 米軍撮影)。
- 人工地形分類は2万5千分の1地形図「川口」(平成17年更新)、「土佐山」(平成17年更新)、「いの」(平成19年更新)、「高知」(平成19年更新)、「土佐高岡」(平成19年更新)、「土佐長浜」(平成19年更新)の図及び空中写真(SI-2003-3X国土院撮影)の補正判読により作成したもので、基本的には平成15年時点の地形の状況を反映している。
- 背景地図 数値地図50000(地図画像)平成20年発行、「土佐長浜」(平成3年修正)、「須崎」(平成14年修正)、「高知」(平成19年修正)、「いの」(平成19年要部修正)。
- 自然地形分類の現水部については、基礎地図情報の水準線及び海岸線データ(2009年11月1日公開)を参考にして作成した。
- 本図の作成にあたっては、奈良大学の海津正倫教授、専修大学の熊木洋太教授、高知大学の原 忠教授、徳島文理大学の古田 昇教授のご指導をいただいた。